

失われる長屋門 (旧題：消えゆく長屋門) ー 2

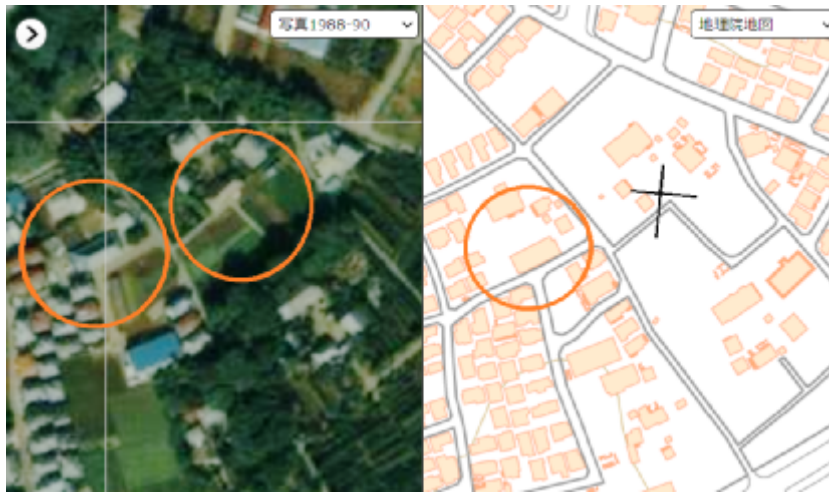
植木秀視

さいたま市の長屋門をgoogle mapで検索していたら、以前見学した長屋門が見当たらない。間違いかと思い再度検索したが、やはり無い。更地になっています。解体されたようです。それぞれ事情があるのでしょうが、残念です。

ぽっつんぽっつんと無くなっていきます。

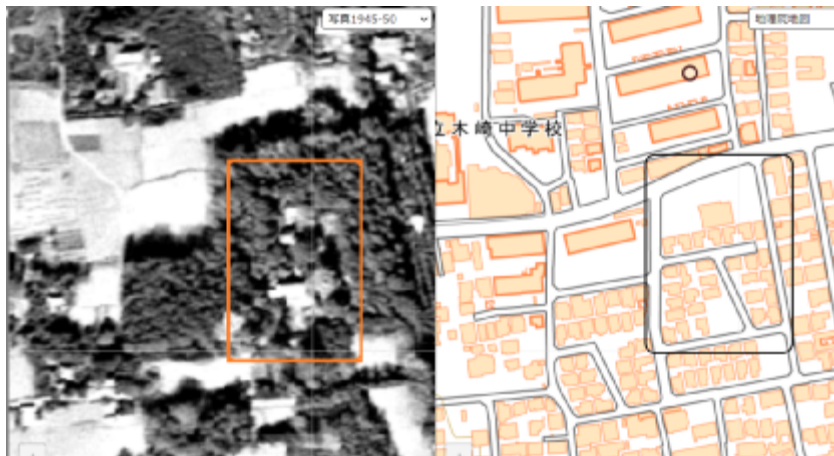
今昔 MAP (1945~1964) で検索し調べていると、少々不鮮明な写真ですが、ここにもあっちにも、見るといろいろなところに長屋門が点在していたようです。

失われた長屋門・A



左側の写真はさいたま市緑区の空中写真で、今昔マップ(1988-90)を見ると二軒の長屋門がありますが、右側は現在の地図で、一軒は無くなっています。左側の長屋門は実測調査をした家で所有者の話では隣の家は本家でそこにも長屋門があったという話を聞いていました。今昔 MAPで確認ができました。

失われた長屋門・B



これもさいたま市浦和区の空中写真 (1945-50)で当時林に囲まれた中に長屋門がありました。この家は数年前に見学した家です。ところが2年前にgoogle mapでたまたま検索したところ更地になっていました。左の地図は先日検索したものでその一帯は住宅が立ち並んでいます。

環境が激変している様子が良く解ります。

失われた長屋門・C



写真はさいたま市緑区で道を挟んで二棟ありますが、左は移築した長屋門で外観は土壁で覆っており、右は納屋門のつくりとなっていました。ところが最近 google mapを開いてみていたら右の長屋門が消えていました。まさかと思い調べてみましたら長屋門を解体し新しい戸建ての住宅が建っていました。また一軒消えました。

武蔵野線・東浦和駅周辺にある長屋門 MAP



武蔵野線東浦和駅周辺の1945-50年の空中写真と右は現在の地図です。○印のところには長屋門が建っています。左右の写真で右上隅は見沼田んぼの南側の一部で今日田んぼの面積も減少し休耕田となっているところが多くなっています。

それ以外のところの黒くボツボツしている所は林で、グレイの所は畑となっていて家屋が点在していました。

1950年から約70年、現在はこの林もほとんどなく住宅地として開発がなされ一面に住宅が埋め尽くされている環境となっています。